

施設名	新大橋		 						
所在地	鹿児島県薩摩川内市								
管理者等	薩摩川内市								
施設種類・分野	河川								
施設概要 (明治期との関連含む)	薩摩川内市入来町の中央部を東西に流れる後川内川(うしろせんだいがわ)に架けられた橋長24m、幅員3m、径間長11mの石造二連アーチ橋です。明治42年に架橋され、100年近く経っているが現在も生活道路として使用されています。スパンドレルは布積で築かれ、近世以降蓄積された石造技術を活かしつつも、橋面は道路交通に配慮した反りのない直線的な形状で、近代性が現れています。(参考文献より引用)								
築造時期	明治後期	時期詳細	明治42年						
関連人物	石神覚二								
関連企業									
トピックス (特徴的エピソード)									
歴史的な遺産等の指定の有無等	○	選奨土木遺産(土木学会)	○	文化財(文化庁)	登録有形文化財(建造物)	近代化産業遺産(経産省)	—	世界遺産(ユネスコ)	—
その他 (関連資料、文献)	土木遺産in九州 (http://dobokuisan.qscpua2.com/)								
管理者等のHP (URL等)	薩摩川内市 (https://www.city.satsumasendai.lg.jp/www/index.html)								